

安心・快適なまちづくり

笠松町議会議長 太田俊彦



あけましておめでとうございます。

新春を迎えるに当たり、町議会を代表してこあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、日ごろから町政発展並びに議会運営諸般にわたり格別なるご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

長引く景気の低迷による産業・雇用構造の変化、加速化する少子高齢化や高度情報化、国際化の進展など、目まぐるしく変化する社会・経済状況の中、地方自治を取り巻く環境も大きく変貌しており、地方分権、行財政改革、市町村合併など様々な課題が山積しております。

また、国庫補助負担金の削減、地方

交付税の見直し、国から地方への税源移譲の地方財政三改革を一体で行う「三位一体の改革」に伴い、住民に身近で総合的な行政サービスを提供する行政の役割がますます重要なものとなってきております。

我々議会といたしましても、地方を取り巻く情勢を的確に見極め、多様化する住民ニーズを把握し、何事にも果敢に挑戦する気概と想像力を駆使し、これらの課題に積極的に取り組み、引き続き安心・快適なまちづくりの推進と心と体の健康づくりを目指してまいります。さらに、議会と行政が一体と

なり、男女共同参画の視点による住民との協働、創意工夫のもと、皆様がたのご期待に応えるよう最大限の努力をいたす所存であります。

特に市町村合併は、市町村の将来を大きく左右する新しいまちづくりでありますので、さらに積極的に協議を重ね、誠心誠意取り組み組んでまいりたい決意であります。

どうか本年も相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたしまして、新年のこあいさついたします。